



社会福祉法人太陽会広報誌

# OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2015  
vol.39

新春号



## 百花繚乱

年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介

たい よう ..... 敬老会

しあわせの里 ..... 第9回夢フェスタ

らんまん ..... 第9回夢フェスタ

まんぼう ..... 秋の食事会  
めぐみの里 ..... 第27回敬老会  
安房地域医療センター ..... 禁煙外来のご案内

OHANA

新春号 2015  
vol.39

社会福祉法人 太陽会

〒296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1  
TEL 04(7098)3700 FAX 04(7093)6320

**編集後記**  
今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っていきましょう。

「タバコを止めた  
じじ岷ひかゞ、止め  
られなこ」とこの話  
をもく吐にあぬ。  
つかし、なかな一人では止ぬい  
れなこのが現状だ。  
今年4月より禁煙外来を開設つて  
以降、かかりつけ医からの紹介や、  
インターネットで調べて診診される  
方、仲間の口口(ノ)で吸喫される方な  
ど、様々な方がこな。  
タバコを止めにせ 「ハロチノ依  
存」と「精神依存」を解消する必要  
がある。

これらの依存を乗り切るために最  
初の12週間(3ヶ月)を、一緒にが  
んせつねこも。

## 安房地域 医療センター

### 禁煙外来のご案内



「いいのいいの禁煙を...」と嘆ひたひ  
む。一度禁煙外来に相談をむい  
れ。おおせ郵便の看護師がお話を伺  
います。



### 禁煙外来始まりました

#### 禁煙外来受診のメリット

- ① 禁煙の薬を使うと、無理なく禁煙できる。(独自で行うよりも確実)
- ② 条件によって保険適応となる。

(保険適応の場合、1~2か月分のたばこ代相当)  
一厚生労働省「禁煙支援マニュアル」、「禁煙推進委員会」禁煙治療のための標準手順書参照

#### 【外来日】

毎週 木曜日  
隔週 土曜日  
予約制

【予約センター】  
0470-25-5121

予約受付時間(日曜・祝日除く)  
月~金曜日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00

禁煙開始予定日の1週間前から  
服用し、服用8日目から禁煙。※ただし、車を運転する方には処  
方されなこ。



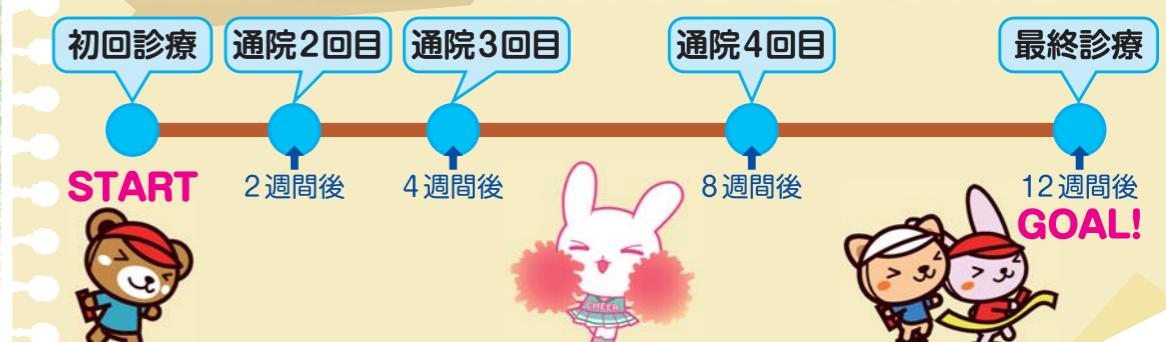
#### 【経口薬】 ニコチンを含まなこ薬。

毎日1枚皮膚に貼る。皮膚からニコチ  
ンが吸収され。一定期間をねれな  
がり、貼り換のサイズを小さくす  
るにゆき替へ。

#### 編集後記

今年も太陽会のタイムリーな  
話題をお伝えできるよう、広報  
委員一同頑張っていきましょう。

### ◆◆◆禁煙治療のスケジュール◆◆◆



#### 禁煙補助薬の種類

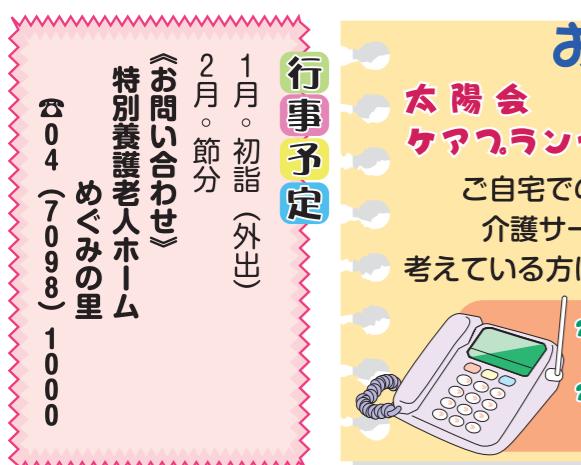
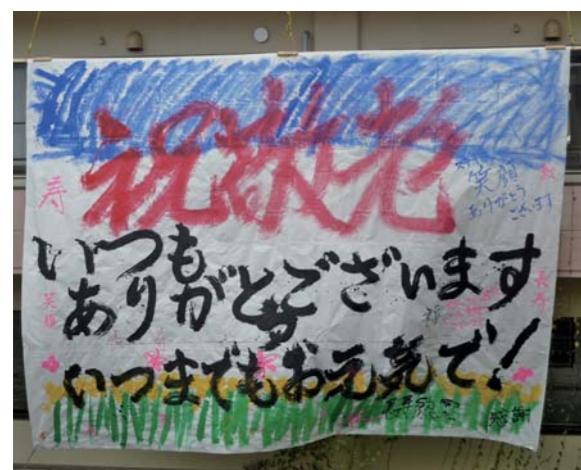
##### 【ニコチンパッチ】 貼るタイプの薬。

毎日1枚皮膚に貼る。皮膚からニコチ  
ンが吸収され。



がり、貼り換のサイズを小さくす  
るにゆき替へ。

12週間後  
GOAL!



平成26年9月15日(月)、第27回敬老会がご利用者、ご家族、職員とともにとても和やかで楽しい雰囲気の中、盛大にとり行われた。

中庭では、多くのギャラリーを見守られながら、羽織袴を着た数名の職員が大きな筆を持ち、書道パフォーマンスを披露。大きな歓声が上がった。

## 特別養護老人ホーム めぐみの里

### 第27回 敬老会



## さぬまパーティー

## 大幅地区祭礼



地域密着型ユニットでは、屋上で男子会を開催した。炭火で丁寧に焼鮓な魚を使った握り寿司と海鮮丼を注文。ペロリと完食し、おいしい食事を満喫した。

デイサービスでは、毎年恒例の大運動会が行われた。紅組、白組に分かれ、パン食い競争など3種目を楽しんだ。

3日間に及んだ熱戦は互いに譲らず、引き分けに終わり、勝敗は来年へと持ち越しとなつた。

# 社会福祉法人 太陽会の使命

## Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

- 1、ご利用者の『生命の尊厳』と『人権の尊重』を最優先します。
- 2、職員は『信頼と尊敬』の心を持ち常に『研鑽と人間的成长』に努めます。
- 3、ご利用者との『相互理解』を深め『信頼と共生』を価値観とします。
- 4、地域社会への『貢献』と地域福祉への『貢献』を奨励します。



太陽会理事長  
亀田 信介

## 太陽会新年挨拶 明けまして おめでとうございます

昨年春には館山市に安房医療福祉専門学校を開学し、49名の一期生を迎える順調なスタートを切ることができました。太陽会にとつて大きな財政負担ではあります。これは未来への投資であり、必ずやこの地域にとつてかけがえのない財産となることでしょう。

昨年末にはISO9001の認証取得にもチャレンジしました。学生が考案した「Change is fun」というキャッチフレーズが、この学校の目指す方向性をうまく表現しています。

また今年は、学生寮1階にワンストップサービス付き高齢者住宅を設置し、独居高齢者に対する新しい生活スタイルを提供するフローレンスガーデンプロジェクト

太陽会では、公的サービスによる子育て支援制度の枠を超えて、親にも子にも有益で安心できる、新しい子育て支援の複合施設「子育てOURS」の設立を目指しています。しかし、政府による新制度決定の遅れ、建築コストの高騰と要員不足等、難題が山積しています。行政をはじめ地域の皆様と一緒にとなり、これからも決して諦めることなく未来のために努力し続けたいと思います。

がスタートします。現在多くの地域で、高齢化と独居化対策が大きな問題となっています。未来の看護師を目指す若者と、独居高齢者が交流するコミュニティは、双方にとって有益であり、新しい二つのサービスが生まれる場として期待されます。



平成26年9月21日(日)、敬老会が開かれた。これまでご利用者と職員で行っていたが、今年は初めてご家族にもご案内し、約40名に参加していただいた。

1階フロアにて敬老会スタート。

今年は1名が百歳、3名が90歳を迎えた。施設長より、感謝状、記念品が贈呈された。普段は車椅子を使用しているご利用者が立ち上がりて表彰を受ける姿も見られた。

平成26年9月21日(日)、敬老会が開かれた。これまでご利用者と職員で行っていたが、今年は初めてご家族にもご案内し、約40名に参加していただいた。

1階フロアにて敬老会スタート。

今年は1名が百歳、3名が90歳を迎えた。施設長より、感謝状、記念品が贈呈された。普段は車椅子を使用しているご利用者が立ち上がりて表彰を受ける姿も見られた。

## 介護老人保健施設 たいよう 敬老会

祝100歳



平成26年10月1日(水)、勝浦市長猿田様、いすみ健康福祉センター・センター長松本様が来所され、今年百歳を迎える方へ、祝状と銀杯が贈られた。

まずは自己紹介にて、自身の経験や現在の生活について話をした。  
**介護老人保健施設　たいよう**  
004-(70993) 7711



見学希望の方は、相談員までお問い合わせください。

## 認知症 家族の集い



平成26年10月10日(金)、たいようにて「認知症家族の集い」が開催された。これは鴨川市からの依頼で鴨川市福祉総合相談センター・天津小湊が開いた会である。家族を介護していた経験のある方や、現在介護をしている方、10名に参加していただいた。

## 紅葉ロードへ行きました!

次に鴨川市民謡保存会の方による歌や踊りを鑑賞。皆様、集中してご覧になっていた。その頃、3階フロアでは、水風船やアイスクリーム、ご家族や仮装した職員との写真撮影を楽しめた。

最後に、ご利用者と一緒に、ご家族も施設の昼食を召し上がつていただいた。普段ご利用者が食べている食事を知つていただく良い機会となつた。ご利用者、ご家族と一緒に、楽しい時間を過ごすことができた。



寿司ののぼりが立ち、カウンターに大将が現れ、「いらっしゃいま何曰だね」と言った声も聞かれ、毎日指折り数えてその日を待つてゐるようだつた。

そして、待ちに待つたその日を迎えた。寿司ののぼりが立ち、カウンターに大将が現れ、「いらっしゃいま何曰だね」と言った声も聞かれ、毎日指折り数えてその日を待つてゐるようだつた。

今回は内容を伏せたシーカレット形式で当日まで楽しみにしてもううこととした。「何かねえ」「後、何日だね」と言った声も聞かれ、毎日指折り数えてその日を待つてゐるようだつた。

平成26年10月15日(水)毎年恒例となつた秋の食事会を行つた。

## ケアハウス まんぼう 秋の食事会

せー何を握りましょう?」と威勢のいい掛け声と共に今年の秋の食事会、寿司バイキングがスタートした。



介護予防を意識した健康維持等に継続して活動を続けている。自由参加の体操クラブは1週間に3回30分ご利用者からの要望が多い。ご利用者も積極的に参加されて「継続は力なり」と頑張っている。元気にまんぼうで長く生活できるように様々な活動を通して支援している。



歩行の安定を目標に実践している。ご利用者も積極的に参加されて「継続は力なり」と頑張っている。元気にまんぼうで長く生活できるように様々な活動を通して支援している。

## 体操で 健康づくり

## ケアハウスとは?

ケアハウスのご利用者は、60歳以上の方で、身体の機能が衰えてきたために食事を作るなどの日常生活が送ることに不安があり、家族等から援助を受けることが難しい方が利用できます。

ケアハウスでは安心して健康で明るく生活できるように、食事の提供、入浴などの準備、健康管理、日常生活上の相談や援助、社会生活を送るうえでの手助けなど、ご利用者が生きがいを持つて日常生活を送るために必要な手助けをする施設です。



続いて、フロアの様子、ご利用者の様子、居室内や浴室等を見ていただいた。

その後は、施設での普段の食事を食べていただき、情報交換会を行つた。それぞれ介護をする上で感じていた、「こんな時はどう対処したらいいのか」という疑問や悩みが次々に出された。

介護を経験された方同士、共感し合つたり、お互いにアドバイスをしたりする場面が見られた。大変なことや困ることがありながらも、家族と真剣に向き合つていることが感じられた。普段なかなか言えない想いも話すことができたのではないか。

